

# 平成 26 年度 公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画

平成 26 年度公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画を次のとおり定める。

## 1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路)

### (1) 中小企業支援センター事業

#### ア 窓口相談事業

##### ① 総合相談窓口事業(210 件)

中小企業者等が抱えるマーケティング、資金等の問題について、プロジェクトマネージャーが相談に応じる。

##### ② 下請かけこみ寺相談事業(10 件 うち弁護士相談 5 件)

中小企業者等が抱える取引適正化・苦情紛争処理等の問題について、弁護士等が相談に応じる。

#### イ 情報機器整備事業

財団ネットワークシステムの管理、運営を行うとともに、県内中小企業に対して、ホームページや財団サポートメールによる情報提供を行う。

- ・ サポートメール件数(毎週配信) 約 2,600 件
- ・ ホームページアクセス件数(年度計) 約 670,000 件

#### ウ 地域プラットフォーム事業

県下中小企業、起業家への支援機関として関係行政機関、金融機関を含めた経済団体及び県下大学との連携をより強固に押し進めるべく枠組み作りとタイムリーな運営で中小企業、起業家への手厚い支援を実施できる体制作りを行う。

#### エ 委員会運営事業

事業可能性評価委員会及び企業カルテ評価委員会の 2 委員会を開催し、「連携体共同研究計画」及び「企業カルテ」を評価し支援先を決定する。

委員会名	開催回数	選定数
事業可能性評価委員会	1	6
企業カルテ評価委員会	4	40

### (2) 専門家設置事業・(3) 専門家派遣事業

プロジェクトマネージャー 1 名及びインキュベーションマネージャー 1 名を配置し、中小企業者等が抱える課題の解決に向けて下記の事業を実施する。

#### ア 企業プロデュース事業

県内のやる気ある企業に対して、新たなビジネスモデルや「儲かる仕組み」をプロデュースする専門家 10 名からなるチームを組織し、企業の経営革新、第 2 創業、新製品開発及び販路開拓等企業のビジネスプラン実現への取り組みを支援する。

また、専門家プロデュースチームによる会議を 4 回開催し、専門家の選定や支援の方向付け等の検討を行う。

- ・ 選定企業予定数 40 社
- ・ 延派遣予定回数 120 回

#### イ 専門家派遣事業

創業や企業経営の向上を目指す中小企業者等に対し、経営・技術・情報化等に関する中小企業診断士や技術士等の専門家を派遣し、助言・指導を行う。

- ・派遣予定企業数 30社
- ・延派遣予定回数 300回

ウ ものづくり支援アドバイザー事業

先進企業のノウハウを中小企業に蓄積するため、ものづくりに関する技術改善、生産管理等総合的なアドバイスを行うことができる先進企業OBチームを県内企業に派遣する。

- ・派遣予定企業数 4社
- ・延派遣予定回数 40回

(4) 経営支援事業

ア 経営革新事業

経営革新計画認定事業者が取り組む新商品等の開発、販路開拓のための展示会出展等に要する経費の一部を助成する。

- ・補助企業数 4件 補助額 10,000千円

イ 販路開拓事業

自社開発した新商品等の販路開拓のため、国内展示会への出展に要する経費の一部を助成する。

- ・補助企業数 8件 補助額 4,000千円

(5) 受発注情報収集・提供事業

ア 企業登録の推進事業

企業訪問等により下請取引情報提供の基礎となる受・発注企業の登録を推進する。

イ 受発注情報収集提供等の促進事業

県外大手企業の発注計画や発注ニーズについて、財団独自の発注アンケート調査や専門調査員による発注企業開拓訪問などにより情報を収集するとともに、当該情報を県内登録企業に提供することにより、取引あっせんに努める。

ウ 企業情報収集提供等の促進事業

受発注案件、取引改善関係法令及び財団事業等を掲載した情報誌「財団だより」を毎月発行し、情報提供を行う。また、登録企業の自社製品、加工技術を掲載した「中小企業ガイドブック」を作成し、県外発注企業約800社に配布するとともに、新規取引先の拡大と取引あっせんに努める。

エ 商談会等開催事業

県外の手前メーカー等を招へいし、受注企業とのマッチングの場を提供する取引商談会を和歌山市、大阪市、京都市においてそれぞれ1回開催し、取引先の開拓、取引あっせんの円滑化に努める。

- ・取引商談会（予定）  
参加企業 発注企業 70社、受注企業 60社 合計 130社

オ 中小企業総合展事業

中小企業者等の優秀な技術、製品等を一堂に展示し、中小企業者等の製品開発力、加工技術等を紹介するとともに、新規取引先の開拓及び広域的な受注機会の増加に努める。

(6) 新・成長企業育成支援事業

地域におけるリーディングカンパニーの育成・支援を目的とし、新事業の展開等に取り組

む中小企業者等の成長に必要な中核人材の導入支援を行う。

## 2 わかやま企業成長戦略事業(技術・研究)

### (1) 研究開発強化事業

#### ア 未来企業育成事業

県内中小企業の研究開発支援として、産学官の活発な人事交流と情報交換等を通じて事業化への芽を育むとともに、連携体が実施する共同研究を支援することにより、新事業創出を推進する。

委託額 1件当たり、50万円から400万円

採択件数 6件程度

### (2) 技術・知的財産強化事業

#### ア 新事業支援コーディネーター設置事業 (相談想定件数150件)

県内企業が保有する知的財産や技術を活用したビジネスモデルの構築に対するアドバイスや県内企業の技術ニーズと大学や公設試験研究機関が保有する特許・技術シーズのマッチングによる事業化支援等を行うため、新事業支援コーディネーターを設置する。

#### イ 技術連携コーディネーター設置事業 (相談想定件数100件)

県内企業訪問によるシーズ・ニーズの発掘を行うとともに、大学や公設試験研究機関等が持つシーズを把握し、それらをマッチングさせることにより産学官の技術連携による研究開発を育てていく、技術連携コーディネーターを設置する。

#### ウ 科学技術コーディネート機能強化事業 (相談想定件数30件)

公設試験研究機関の研究成果の技術移転、公募型研究開発資金獲得のため産学官連携による研究開発プロジェクトの立案等をアドバイス、コーディネートする科学技術コーディネーターを設置する。

#### エ 新技術育成情報活用支援事業 (調査想定件数150件)

先端分野に係る研究開発を目指す県内中小企業の相談に応じ、商用データベースを活用し、研究テーマの立案・ブラッシュアップ、技術の権利化に必要な先行特許情報や学術論文等の基礎的調査を行い、情報提供、相談等に応じる。

## 3 中小企業支援基盤整備促進事業

企業支援データベースの拡充や情報化基盤に関する保守管理等を行う。

## 4 国際経済交流支援事業

県内企業の国際的なビジネス活動を支援するため、相談員等2名を設置し、貿易・投資等の相談に応じるほか、グローバルな経済、貿易等、最新情報の収集・提供を行う。

## 5 わかやま中小企業元気ファンド事業

「活力あふれる元気な和歌山経済」を目標に「地域経済を支える中小企業を育成・振興し、足腰の強い地域産業の創出・育成」の実現を図るため、中小企業者等が取り組む地域資源を活用した新商品・新サービスの開発、中小企業者等と大学、国立工業高等専門学校、公設試験研究機関との共同研究等から生まれた研究成果の事業化に対して支援を行う。さらに、商工会議所等が取り組む新たな事業構想を発掘するためのコーディネート活動に対して支援を行う。

また、優れた自社製品、産品を有する県内企業と県内外の購買企業との商談の場「わかやま産品商談会」を和歌山市において開催し、新規取引先の開拓等販路開拓を行う。

(平成 26 年度採択予定件数・金額)

事業区分		予定件数	助成決定予定額	備考
地域資源活用事業	新規採択分	11	46,000	
	継続事業分	2	6,916	2年事業の2年目 (H25年度採択事業)
新産業育成事業	新規採択分	7	37,306	
	継続事業分	7	45,500	2年事業の2年目 (H25年度採択事業)
産業支援機関事業	新規採択分	3	3,000	
計		30	138,722	

## 6 わかやま農商工連携ファンド事業

「活力あふれる元気な和歌山経済の創造」の実現に向け、県内中小企業者等と農林漁業者とが連携して取り組む新商品の開発等に対し、支援を行う。

(平成 26 年度採択予定件数・金額)

予定件数	助成予定額	備考
新規 6件	26,000千円	
継続 4件	11,514千円	2年事業の2年目 (H25年度採択事業)
計	37,514千円	

## 7 わかやま産品販促支援事業

「わかやま産品販路開拓アクションプログラム」に基づき、県内企業が持つ優れた製品・技術力等を効果的に売り込むため、海外での個別商談会や国内での大手企業との個別面談会を開催するとともに国内外の著名展示会への出展に対して支援を行う。

### (1) 海外

#### ア 海外展示会への集団出展支援事業

4月に香港で開催される展示会「香港ハウスウェア・フェア」(主に家庭用品雑貨等の展示会に、和歌山ブースを設けて支援を行うことにより、県内中小企業の商談の機会を創出していく。

#### イ 海外展示会への個別出展支援事業(予定:8社)

県内中小企業が持つ優れた製品・技術力を効果的に発信するため、海外の専門的な展示会へ出展し海外市場の開拓に取り組む中小企業者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。

#### ウ 海外ビジネスミッションの開催

今後、経済成長が見込める地域を中心に、海外での市場調査及びセミナー等の事業を幅広く実施することで、県内企業の海外展開を支援する。

### (2) 国内

#### ア 大手企業との面談会 2社を予定

## イ 専門展示会への集団出展

展示会名	参加予定数	開催日
第18回機械要素技術展	10	平成26年6月25日～27日
第78回東京国際ナショナル・ギフト・ショー秋2014	10	平成26年9月3日～5日
IFFT/インテリア ライフスタイルリビング 2014	5	平成26年11月26日～28日
第44回 インターネプコン ジャパン	6	平成27年1月14日～16日

## 8 販売力強化支援事業（わかやまビジネスサポートセンター）

わかやま産品販路開拓アクションプログラムの国内戦略の強化を行うため、積極的な首都圏展開を目指す県内企業に対して営業拠点を提供するとともに ABIC（特定非営利活動法人国際社会貢献センター）の協力を得ながら専門家の派遣を行う。

入居企業	販路開拓品	利用目的
阪和電子工業(株)	半導体評価用測定器 静電気可視化装置	首都圏への営業活動拠点
(株)システムキューブ	ウェブサイト・ECサイト構築	首都圏への販路開拓
(株)岡畑農園	梅干、梅関連製品	紀州産 A 級梅干の PR
(株)仙石	直輸入ワイン	首都圏販路拡大における東京在住の営業担当者の営業拠点
(有)紅葉屋本舗	本竹皮包み羊羹	インターネット販売及び百貨店納入実績への拠点づくり
(株)ドリーム産業	ペット用ドライヤー ドッグバス	アフターサービス拠点 (主に関東圏)

## 9 地域需要創造型等起業・創業促進事業

新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して事業計画を募集し、計画の実施に要する経費の一部を助成することで、地域需要を起こすビジネス等を支援する。

## 10 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業事業計画確認事業

経営革新等支援機関として、革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等の事業計画の策定にあたって助言・支援を行うと共に、策定された事業計画の実効性等について確認する。

## 11 債権管理事業

貸与、貸付金の償還が滞っている債務者に対しては、電話・訪問等により債権の回収に努め

る。

## 12 わかやま産業技術振興事業

### (1) 技術研修事業

県内中小企業の技術人材の育成を図るため、製造現場の管理技術等のテーマを選定し技術研修を開催する。また、小学生、中学生を対象に科学に対する興味を深めてもらい、未来の研究者、科学者育成を目指して科学実験工作教室を開催する。

#### ア 基礎技術講座

- ・ 講座回数 6回

内 容	開催日・場所	日数	定員
品質管理 『段違い品質』への取り組み方	平成26年5月 和歌山ビッグ愛	3日	30
人材QCD 現場の基礎となるQSDと問題解決 手法	平成26年7月 和歌山ビッグ愛	3日	30
コスト管理 コストダウンを実現する原価管理	平成26年9月 和歌山ビッグ愛	3日	30
納期生産管理 効率的な生産計画と納期管理	平成26年10月 和歌山ビッグ愛	3日	30
現場改善 製造現場改善と5Sの進め方	平成26年11月 和歌山ビッグ愛	3日	30
食品製造業 食品品質・衛生・工場管理	平成26年11月 田辺市内	1日	30

#### イ 夏休みのおもしろ科学の実験工作教室

- ・ 8月 1日間 田辺市開催 参加者定員30名
- ・ 8月 2日間 和歌山市開催 参加者定員30名

### (2) 専門技術研究会事業

県内の様々な産業分野における専門技術の動向、専門知識等の普及と参加企業相互の情報交換を図るため、公設試験研究機関、大学等の研究員が主宰する専門技術研究会の運営を助成する。

研究会数 10研究会

### (3) 技術情報提供事業

テクノ振興部の活動等を紹介する情報誌「テクノウェーブWAKAYAMA」を作成し、会員や関係機関等に配布する。

### (4) 技術交流促進事業

和歌山県内の大学・工業高等専門学校・公設試験研究機関が保有する技術シーズを公開し、産学官の連携促進と人的交流を図るとともに、共同研究や技術移転等を推進するため、「わかやまテクノ・ビジネスフェア」を開催する。

### (5) 企業交流促進事業

話題提供者を中心に、自然科学・人文科学を含む広い範囲のテーマについて理解を深めるとともに、各分野の参加者が自由な立場で出会い、産学官のより一層の交流を図るため、テ

クノサロンを開催する。

開催数 6回

#### (6) 広域的新事業支援連携事業

ア 和歌山大学、近畿大学並びに県内情報サービス関連企業による産学官連携を推進するため、若手研究者と情報サービス企業による研究成果発表会を開催し、最新の技術と知識の普及を図る。

イ ワンディ・WINTEC出張技術相談会

県内企業の技術力の向上と研究開発を支援するため、工業技術センターの利用事例などの業務紹介、情報提供及び当財団業務の紹介、情報の提供及び相談事業を行う。

ウ 農林水産技術成果発表会

農林水産技術に係る試験研究機関の成果発表を行うとともに、当財団が行う農林水産物・技術を活用した商品開発等の補助金等を紹介。

### 1 3 中小企業知的財産戦略支援事業

中小企業外国出願支援事業

外国で知的財産権を戦略的に活用し、経営の向上を目指す県内中小企業に対して、外国への特許・実用新案・意匠・商標出願を支援する。

予定件数 10件

### 1 4 戦略的基盤技術高度化支援事業

近畿経済産業局の大型研究開発事業で、共同研究に参画する県内企業、和歌山県工業技術センターへの再委託により、研究開発事業を実施する。

採択テーマ 自動車用複雑形状部品の製造コストを削減する圧造プレス技術の開発

共同研究体 (株)NSK、アクロナイネン(株)、松金工業(株)、和歌山県工業技術センター

事業実施期間 平成24年度～平成26年度

### 1 5 地域イノベーション戦略支援プログラム事業

文部科学省補助事業（最長5年間、平成24年度～）

テーマ名 「地域資源を活かした健康産業イノベーション

～県民健康力の向上と保健機能製品の世界展開～」

事業概要：「医・農」分野の中核的研究者の集積を図り、県特産農産物由来の機能成分の研究を行う。また、「食・健康、運動」に関わる人材の育成と配置を行う。

参画機関：（公財）わかやま産業振興財団、近畿大学、和歌山大学、和歌山県立医科大学

行事：シンポジウム 年1回

展示会 平成26年5月予定

成果報告会 平成27年3月予定

外部評価委員会 年1回

農産物有用化合物活用研究会 年4回